

2021 年度 大学院 学生募集要項

2021 年度学生募集要項は冊子を作成していません。本学 Web サイトのみでの公表となります。
パソコン及びスマートフォン・タブレットにてご覧ください。

名古屋芸術大学 WEB サイト

www.nua.ac.jp



名古屋芸術大学 受験生サイト

www.nua.ac.jp/examinee



今般の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大防止の観点から、今後の感染状況によっては、掲載されている入試日程、選抜方法等を変更して選抜を実施する場合があります。変更が発生する場合は、事前に本学 Web サイトにて変更内容の告知を行いますので、そちらをご確認ください。

- 大学院 音楽研究科 修士課程
- 大学院 美術研究科 修士課程
- 大学院 デザイン研究科 修士課程
- 大学院 人間発達学研究科 修士課程



名古屋芸術大学

NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

目次

建学の精神	2
アドミッション・ポリシー	3
志願者・受験者の個人情報の取扱いについて	3
入学試験の成績開示について.....	3
募集人員	4
入試日程	4
出願から入学手続きまで	5
STAGE 1 出願.....	5
(インターネット出願を始める前に、インターネット出願方法、写真アップロード、入学検定料のお支払い方法、入学検定料、インターネット出願 Q&A、障がいや疾病のある受験者への特別配慮)	
STAGE 2 受験の事前準備	11
(受験票、受験票ダウンロード、受験当日の持ち物、宿泊施設の手配、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項)	
STAGE 3 受験当日の注意事項.....	13
(試験場、受験時の注意事項、受験当日における対応)	
STAGE 4 合格発表.....	15
(発表方法、インターネット等による合否照会、追加合格)	
STAGE 5 入学手続.....	16
(学納金、その他の納付金、奨学金、特待生制度、入学辞退について、新入生の学籍取得期日)	
出願資格	18
出願資格審査.....	19
出願書類	20
音楽研究科 修士課程	21
(選抜方法、教育課程)	
美術研究科 修士課程	27
(選抜方法、教育課程)	
デザイン研究科 修士課程.....	29
(選抜方法、教育課程)	
人間発達学研究科 修士課程	31
(選抜区分と選抜方法、教育課程)	
問い合わせ先	33

建学の精神

しせいほうし 至誠奉仕

誠実な心で、子どもを含む様々な人に接するとともに、自らの学問や技術を伸長させることで芸術や教養、教育・保育の力を養い、これをもって社会と文化に貢献する。

■大学院の目的

名古屋芸術大学大学院(以下「本大学院」という)は、芸術の理論及び応用並びに人間発達の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与することを目的とする。

■大学院の教育理念と目標

本課程は、芸術及び人間発達について自立して創作、研究活動を行うことができる芸術家、研究者等の専門的職業人として、社会で幅広く活躍できる人材を育成し、国内外の芸術文化の発展及び社会に貢献する。

■研究科の目的

・音楽研究科

学士課程における音楽芸術の基礎教育からさらに高度な専門的探求を目指し、音楽芸術の創造発展に寄与する専門家を育成する。

・美術研究科

学部教育で修得した技能と芸術理念にもとづき、創作に関する、より専門的・体系的研究を行い、高度の作品(論文を含む)に結晶させることを目指すことで、次代を担う美術研究者を育成する。

・デザイン研究科

学士課程でのデザイン教育を踏まえ、より高い専門的知識と技能の習得を目指し、『多様なフィールドで次代をリードできる人』を育成する。

・人間発達学研究科

幼児・初等教育及び発達支援の分野に関わる総合的・学際的な教育研究を通して地域社会に貢献できる高度な専門的職業人を育成する。

■研究科の教育理念と目標

・音楽研究科

研究科における高度な専門教育と自立した研究活動を通じ、音楽芸術の研究者・芸術家として幅広く活躍できる人を育成し芸術文化の発展及び社会に貢献する。

・美術研究科

研究科における高度な専門教育と自立した研究活動を通じ、美術の専門的機関等で幅広く活躍できる人を育成し芸術文化の発展及び社会に貢献する。

・デザイン研究科

研究科における高度な専門教育と自立した研究活動を通じ、デザイン分野の研究者・デザイナーとして幅広く活躍できる人格の形成を目標とし、芸術文化の発展及び地域・社会に貢献する。

・人間発達学研究科

幼児・初等教育及び発達支援に関する諸問題の探究・解決に資する高度な専門的能力と感性を備えた職業人を育成し、健やかな子どもの成長の保障を通して地域・社会に貢献する。

名古屋芸術大学(大学院)Web サイト <http://www.nua.ac.jp/faculty/postgraduate/index.html>

アドミッション・ポリシー

・音楽研究科

学士課程における音楽芸術の基礎教育から、より高度な専門性を探求し、社会における音楽芸術の創造・発展に寄与する人を求める。

・美術研究科

美術の社会に対する可能性と創造的価値を踏まえ、真理の探求とともに美術における未来への貢献を志す人を求める。

・デザイン研究科

デザインの広域に及ぶ可能性と、創造的価値を踏まえて、同時代から未来へ貢献することを志し、独自の研究テーマを持った人を求める。

・人間発達学研究科

今日の社会状況に置かれた子どもへの関心と問題意識をもち、幼児・初等教育あるいは発達支援の研究及び実践を通して地域社会に貢献する強い意志をもつ人を求める。

志願者・受験者の個人情報の取扱いについて

出願時に提供された志願者個人情報(氏名、住所等)は、本学における出願処理、出願内容確認等の場合の連絡、入学試験の実施、合格発表、合格された場合の入学手続関連書類の送付、合格者の入学後の教務・学生支援関連事務(学籍や健康管理、奨学金申請等)や授業料等に関する業務、及び入学試験の改善や志望動向調査・研究を行うために利用いたします。

なお、出願内容について不備等があった場合、その確認や訂正・補完を速やかに行っていただく便宜から、志願者本人が本学を受験されること、及び志願者自身の出願内容について不備等があったことを志願者の保護者等または志願者の出身(所属)学校に問い合わせる場合があります。

上記の業務は、その一部を名古屋芸術大学より当該業務の委託を受けた会社(以下、「受託会社」といいます。)において行うことがあります。業務委託にあたり、受託会社に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがありますので、予めご了承ください。

以上のことについて、本学への出願手続きを完了した時点で、志願者は上記事項を理解し、同意いただいたものとみなします。

入学試験の成績開示について

名古屋芸術大学では、入学試験受験者本人から請求があった場合に限り、本人が受験した入学試験の結果を開示します。開示を希望される場合は、郵送のみの受付となりますので、以下の要領でお申し込みください。

1. 開示対象	「筆記試験」における科目別得点 「小論文」の得点
2. 開示申請期間	2021/4/12(月)～5/14(金)〔最終日消印有効〕
3. 開示方法	開示請求のあったものについて、一括処理後、郵送で出願時記載の住所に送付します。(2021年5月末予定)。転居等により出願時記載の住所と異なる場合は、現住所の住民票の写しを同封してください。
4. 申請者	受験者本人に限ります(代理人申請は不可)。本人確認のため、身分を証明する書類の写し※を同封してください。 ※氏名と生年月日が示されている書類(例:健康保険証、各種免許証、学生証など) ・提示していただいた個人情報は申請者の本人確認の目的にのみ使用します。
5. 申込方法	次の書類を任意の封筒に入れ、表面に「入学試験成績開示請求」と朱書きのうえ、「簡易書留」にて送付してください。 ● 開示を希望する試験区分を明記した書類(任意様式) ● 返信用封筒(長形3号 12cm×23.5cm) ※ 440円分の切手(簡易書留料金含む)を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入してください。 ● 住民票の写し ※ 送付先が出願時記載の住所と異なる場合に必ず同封してください。
6. 書類の送付先・問い合わせ先	〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井 281 番地 名古屋芸術大学入試担当 TEL 0568-24-0318

募集人員

研究科名	専願 併願	期	募集 定員	募集内訳
音楽研究科	併願	1期 2期	19名	声楽専攻(声楽)5名
		器楽専攻 (ピアノ、電子オルガン、弦楽器、管楽器、打楽器)合計6名		
		音楽学専攻 (音楽教育、音楽療法、アートマネジメント、作曲)各2名		
美術研究科	併願	1期 2期	10名	美術専攻 10名
デザイン研究科		1期 2期		デザイン専攻 10名
人間発達学研究科		0期 1期 2期		10名

入試日程

期間:2020年10月~2021年3月

研究科名	期	インターネット 出願登録期間	出願書類 郵送期限	試験日	合格 発表日	手続 締切日
音楽研究科	1期	1/5(火)10:00 から 1/22(金)17:00 まで	1/25(月) 〔消印有効〕	2/6(土)	2/16(火)	2/25(木)
	2期	3/4(木)10:00 から 3/22(月)17:00 まで	3/23(火) 〔必着〕	3/24(水)	3/26(金)	3/30(火)
美術研究科	1期	1/5(火)10:00 から 1/22(金)17:00 まで	1/25(月) 〔消印有効〕	2/6(土)	2/16(火)	2/25(木)
	2期	3/4(木)10:00 から 3/22(月)17:00 まで	3/23(火) 〔必着〕	3/24(水)	3/26(金)	3/30(火)
デザイン研究科	1期	1/5(火)10:00 から 1/22(金)17:00 まで	1/25(月) 〔消印有効〕	2/6(土)	2/16(火)	2/25(木)
	2期	3/4(木)10:00 から 3/22(月)17:00 まで	3/23(火) 〔必着〕	3/24(水)	3/26(金)	3/30(火)
人間発達学研究科	0期	11/19(木)10:00 から 12/4(金)17:00 まで	12/7(月) 〔消印有効〕	12/12(土)	12/17(木)	1/14(木)
	1期	1/5(火)10:00 から 1/22(金)17:00 まで	1/25(月) 〔消印有効〕	2/6(土)	2/16(火)	2/25(木)
	2期	3/4(木)10:00 から 3/22(月)17:00 まで	3/23(火) 〔必着〕	3/24(水)	3/26(金)	3/30(火)

※ 外国人留学生及び「出願資格審査」の必要な志願者は、事前審査を受ける必要があります。(詳細は「出願資格審査」項目をご確認ください。)

出願から入学手続きまで

STAGE 1 出願

インターネットによる出願のみとなります。出願期間内に Web 上で出願登録を行い、出力した提出用書類(出願確認票・宛名シート)とともに志願先に応じた出願書類等を郵送する出願方法です。

※自宅にパソコン・インターネット環境がない場合は本学入試担当[TEL:0568-24-0318]までお問い合わせください。

インターネット出願を始める前に

利用環境の確認



推奨環境

〈パソコン〉 Internet Explorer バージョン11.0 以上

〈スマートフォン・タブレット〉 Android OS4.4 以上 Chrome / IOS7.0 以上

ポップアップブロックを無効に設定してください。

推奨WEBブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しないことがあります。

本サイトのインターネット出願ではcookie(クッキー)およびJavaScriptを使用しています。

ご使用のブラウザの設定画面にて、cookieおよびJavaScriptを「有効にする」に設定してください。

Androidスマートフォン・タブレットをご使用の場合は、ご使用機種の標準ブラウザでは提出用書類(PDF)がダウンロードできない場合があります。

Androidスマートフォン・タブレットのブラウザはChromeをご使用ください。



PDF

学生募集要項、必要書類、出願申込受付後の「提出用書類」・「受験票」はPDFまたはGoogleDocsで表示されます。

※PDFで文書をご覧いただく場合は、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です(無償)。

ご利用のパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。

※スマートフォン、タブレットでご覧いただいている場合は、GoogleDocsでの表示を推奨しています。

(閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは必要ありません)



プリンター

出願申込受付後の「提出用書類」や「受験票」を印刷するためにプリンターが必要です。

ご使用のパソコンにプリンターが接続されていることを確認してください。

必ずA4用紙に印刷してください。

※プリンターをご使用できない環境の場合、「提出用書類」・「受験票」はPDF形式で表示されますので、PDFファイルを保存し、保存したファイルを別途印刷してください。



メールアドレス

志願者情報登録時にメールアドレスの入力が必須となります。出願申込受付等のお知らせメールをお送りします。

※メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。

@sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。



顔写真

インターネット出願登録時に、顔写真をアップロードする必要がありますので、事前に顔写真データ(JPEG形式)をご用意ください。

- ・本人のみが写っていること
- ・3ヶ月以内に撮影されていること
- ・上半身、無帽、正面向きであること
- ・本人の顔がはっきり確認できること
- ・人物の背景は何も写っておらず、白または薄い色であること。
- ・カラー写真であること。



個人情報の取り扱いについて

インターネットでの出願申込みの際に、志願者情報として氏名・住所・生年月日などの個人情報を収集します。個人情報の取り扱いについて同意のうえ出願をはじめてください。

〈個人情報の利用目的〉

ご利用者の個人情報の取扱いについては「志願者・受験者の個人情報の取扱いについて」をご覧ください。

インターネット出願方法

インターネット出願を行う場合は、Step1・Step2・Step3 の手順で申込みを行ってください。検定料のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。

Step1 インターネット出願登録

1 インターネットで出願登録ページにアクセス

本学Webサイトからアクセスしてください。

2 試験情報の登録

出願を希望する試験を登録します。

3 志願者情報の登録

氏名・住所・電話番号等を登録します。※**顔写真データをアップロードしてください**(JPEGデータを事前にご用意ください)

●**ユーザID** (半角英数字8文字以上。入力したアドレスをIDとすることもできます。)

●**パスワード** (半角英数字併せて8文字以上。)

※ユーザID・パスワードは「出願状況確認」「受験票ダウンロード」等で必要となりますので忘れないように各自で管理してください。

4 提出用書類の印刷

提出用書類を印刷します。

5 お支払い方法の選択

現金支払い(コンビニ、ATM決済(ペイジー)、ネットバンキング)またはクレジットカード支払いを選択します。

※**現金でお支払いの場合は、インターネット出願登録後にお支払いを行い、領収書をお受け取りください。(Step2へ)**

クレジットカードでお支払いの場合は、お支払い完了画面が表示された後、必要書類の送付を行ってください。(Step3へ)



Step2 検定料のお支払い(現金でお支払いの場合)

現金でお支払いの場合は、以下の支払い方法がご利用できます。



ご利用になられるお支払い方法の手順で、検定料のお支払いを行い、**領収書(明細票)をお受け取りください**。領収書(明細票)のコピーは提出用書類に貼り付ける必要があります。

※現金でのお支払い方法の手順については、次ページ以降に記載しております。

※クレジットカードについて

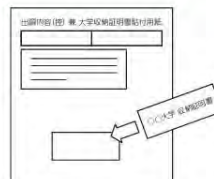
クレジットカードでお支払いの場合は、以下の支払い方法がご利用できます。



Step3 必要書類の送付

1 領収書(明細票)のコピーを提出用書類に貼り付ける

現金でお支払いの場合は、検定料のお支払い時(Step2)に受け取られた領収書(明細票)のコピーを提出用書類(Step1)に貼り付けてください。



※**クレジットカードまたは、セブンイレブンおよびデイリーヤマザキでお支払いの場合は領収書(明細票)のコピーは不要です。**

2 提出用書類、調査書等の必要書類を郵送する

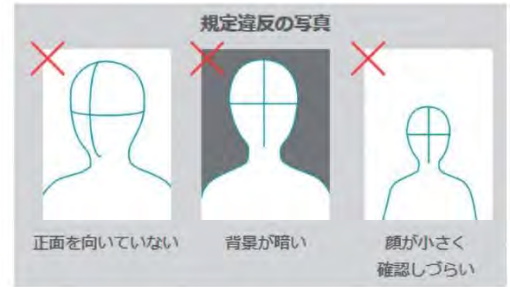
※必要書類については、各試験区分の要項でご確認ください。

写真アップロード

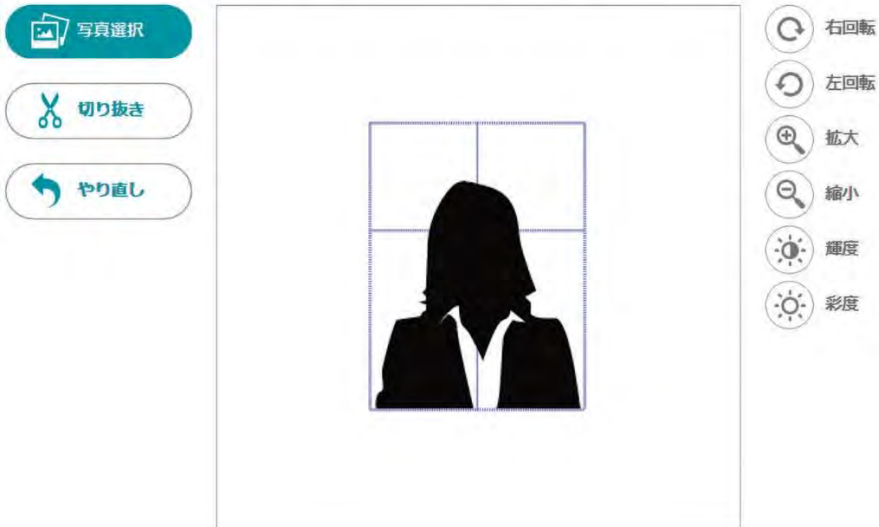
インターネット出願登録時に、顔写真をアップロードする必要がありますので、事前に顔写真データ(JPEG 形式)をご用意ください。

画像サイズは縦4cm ×横3cmを指定してください。

- 本人のみが写っていること
- 3ヶ月以内に撮影されていること
- 上半身、無帽、正面向きであること
- 本人の顔がはっきり確認できること
- 人物の背景は何も写っておらず、白または薄い色であること
- カラー写真であること



サイズが一致しない場合は「切り抜く」ボタンをクリックして画像サイズを変更してください。



写真データ (JPEG 形式) を選択後に、レイアウト枠内に入るように、左右回転／拡大縮小／輝度／彩度を調整してください。

入学検定料のお支払い方法

現金でのお支払いについては、インターネット出願サイトの「支払方法選択」から、次のご希望のお支払い方法をお選びください。

—コンビニエンスストア—


※コンビニエンスストアをご利用の場合は、30万円を超えるお支払いはできません。

お近くのお店でお支払い

 ローソン	 ミニストップ
 ファミリーマート	 セイコーマート
 セブン-イレブン	 デイリーヤマザキ

—ATM決済(ペイジー)—

※ATMで現金でのお支払いの場合は、10万円を超えるお支払いはできません。

 ゆうちょ銀行	 Pay-easy(ペイジー)
--	---

入学検定料

全入学試験

1 出願 1 研究科につき、15,000 円

支払方法はクレジット決済またはコンビニエンスストア、ペイジー(銀行ATM)での支払いとなり、事務手数料として1出願あたり別途519円がかかります。

〔注意事項〕

- インターネットで出願登録を行います。次に入学検定料を支払い、出願確認票とともに提出が求められているものすべてを出願書類郵送期限までに郵送することで出願が完了します。
- 入力を間違えた場合、入金がなければ無効になるため、再度出願し直してください。また、パソコンやインターネットの状態により画面の途中でエラーになった際は、クレジット決済等の入学検定料決済が済んでいるかの確認を必ず行ってください。
- スマートフォン等からの出願登録については、一般的な機種では動作を確認していますが、一部の機種では正常に登録できない可能性がありますので、できるだけパソコンを利用して出願してください。
- 入学検定料の支払い後は、出願登録内容(試験日程や専攻等)の変更は一切認めません。
- 一旦納付された入学検定料及び受理した出願書類は、理由の如何に関わらず返還しません。
- いかなる場合も本学から領収書の再発行はしませんので、領収書は大切に保管してください。
- 出願書類に不備・不足がある場合は、出願受付ができない場合があります。
- 顔写真が不鮮明であった場合は、再提出をお願いすることがあります。
- 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合には、合格または入学を取り消します。

インターネット出願 Q&A

1. 利用環境について

スマートフォン、携帯電話、タブレット端末から出願できますか？

パソコン環境のご利用を推奨しています。

スマートフォン、タブレットはご利用できますが、PDF ファイルの印刷環境を準備してください。携帯電話からはご利用できません。ボタンをクリックしても反応しません。または、次の画面で正しい内容が表示されません。

*cookie(クッキー)の設定が有効になっていますか？

cookie を使用しているため、必ずブラウザの設定を「cookie を受け取る(有効にする)」にしてください。

*JavaScript が有効になっていますか？

JavaScript を使用しているため、必ず JavaScript を有効にしてください。

メールアドレスはスマートフォンや携帯電話のものを使えますか？

スマートフォンや携帯電話のメールアドレスもご利用いただけます。

ただし、メール受信設定でドメイン設定を行っている場合は、メールが届かないことがありますので、ドメイン(@sak-sak.net)及び(@nua.ac.jp)を受信する設定にしてください。

メールアドレスを持っていません。

出願登録時にメールアドレスの入力が必須となりますので、使用可能なメールアドレスをご準備ください。

メールアドレスは登録完了、入金完了の確認メール及び、受験票 PDF 取得通知のメールを送信するために使用します。

また、ID やパスワードを忘れた際に志願者情報を入力することで、登録されたメールアドレスに現在登録されている ID または自動設定された新しいパスワードが送信されます。

自宅にプリンタがありません。

自宅にプリンタがない場合は、記憶媒体(USB メモリなど)に保存してコンビニエンスストア等で印刷をしてください。

2. Web 出願について

途中でブラウザを閉じてしまいました。

セキュリティ対策として、入力途中の状態をブラウザに保持しておりません。初めから出願登録をやり直してください。

「ご指定のページが見つかりません。」と表示されます。

セキュリティ対策として、一定時間操作を行わなかった場合、ブラウザの「戻る」「進む」ボタンをクリックした場合、出願登録画面を 2 画面以上開いた場合等に表示されることがあります。初めから出願登録をやり直してください。

氏名、住所に正しい漢字が登録できません。

旧字や JIS 第 2 水準外の文字等で正しく変換できなかったり、入力エラーになる場合は代替文字(全角)を入力してください。

例)高→高、崎→崎、Ⅲ(ローマ数字)→3

なお、入学時に提出いただく書類に正しい漢字で記入いただくことで変更されます。

提出用書類を印刷し忘れしました。

再印刷画面より出願受付番号とパスワードを入力していただければ、再印刷が可能です。

出願登録後に登録内容を変更することはできますか？

*最終確認画面で「申込」をクリックする前の場合

入力した情報を変更することができますので、「戻る」ボタンで画面を戻って変更してください。

*完了画面まで進んでいる場合

【コンビニエンスストア、ペイジー決済の場合】

入学検定料の決済が完了していない場合は、再度出願登録からやり直してください。

入学検定料の決済が完了している場合は変更できません。

【クレジットカード、ネットバンキング決済の場合】

入学検定料の決済が完了していますので変更できません。

申込をキャンセルしたいのですが。

入学検定料の決済前であれば、そのまま決済しなければ、出願期間を過ぎると自動的にキャンセルとなります。

入学検定料の決済後の場合は、キャンセルすることはできません。

個人情報を誤って登録してしまいました。

【入学検定料支払い前の場合】

現在の登録はそのままにして、再度出願登録からやり直してください。

【入学検定料支払い後の場合】

印刷した出願確認票の訂正箇所にも二重線を引き、空いているスペースに正しい内容を赤ペンで記入してください。

入試種別、志望専攻等の変更・取消はできませんので、ご注意ください。

障がいや疾病のある受験者への特別配慮

本学に入学を志願する者で、障がいや疾病を有する等、受験上及び修学上、特別な配慮を必要とする場合は、必ず受験しようとする試験日の3週間前までに、申請書(任意の様式)及び「医師の診断書」、「障がい者手帳」の写し等を入試担当まで提出してください。なお、必要な場合には、本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身(所属)学校関係者等との面談を行います。

〔申請書(任意の様式)記載事項〕

氏名、住所、電話番号、志望研究科・専攻名、障がいや疾病の種類、受験及び修学に特別な配慮を希望する内容、その他参考となる事項

STAGE 2 受験の事前準備

受験票 ※本学からの受験票送付はありません。

受験票はインターネット出願時に出力が求められる受験票(PDF)を出力のうえ、試験当日必ず持参してください。なお、受験票を持参しない場合は受験できない場合があります。また受験票を紛失または忘れた場合は、試験場にて係員に申し出てください。

受験票ダウンロード

提出書類を本学で確認後に、受験票 PDF をダウンロードしていただきます。[本学からの受験票の送付はありません。]インターネット出願登録時に登録するユーザ ID とパスワードを忘れないようにしてください。

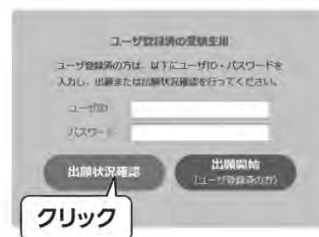
受験票取得(確認)期間

研究科	期	受験票取得可能日
音楽研究科	1期	2021/1/26(火) 10:00～
	2期	試験当日配付*
美術研究科	1期	2021/1/26(火) 10:00～
	2期	試験当日配付*
デザイン研究科	1期	2021/1/26(火) 10:00～
	2期	試験当日配付*
人間発達学研究科 (一般選抜・推薦選抜・社会人選抜 共通)	0期	2020/12/8(火) 10:00～
	1期	2021/1/26(火) 10:00～
	2期	試験当日配付*

* 試験場、受付場所及び受付時間についてはメールで通知します。

1 インターネット出願サイトにアクセス

受験票PDFダウンロード通知メールを受け取ったら、インターネット出願サイトのトップ画面右下にある「**ユーザ登録済の受験者用**」欄に、出願登録時に登録した「**ユーザID**」と「**パスワード**」を入力し、「**出願状況確認**」ボタンをクリックしてログインしてください。

**2 受験番号を確認**

出願登録した日時を確認し、出願受付番号欄に記載されている、「**出願受付番号**」をクリックして出願状況詳細を表示し、受験番号欄に記載されている受験番号を確認してください。

**3 受験票を印刷** (大学院入試 2期は試験当日配付のため不要)

出願状況詳細に表示されている受験番号欄の右側にある「**印刷**」ボタンをクリックし、受験票PDFをダウンロードします。ダウンロードした受験票PDFは、確実に印刷し、**試験当日に持参**してください。

※正しく印刷されない場合

推奨環境以外で印刷を行うと、正しく表示がされない場合がございますので、推奨環境の設定をお願いいたします。

※ユーザID、パスワードを忘れた場合

利用案内画面の「**ユーザIDを忘れた方はこちら**」、「**パスワードを忘れた方はこちら**」を参照してください。



受験当日の持ち物

●受験票（大学院入試 2 期は試験当日配付のため不要）

折り曲げても差し支えありませんが、濡れたり(雨天時等)破損したりしないよう心掛けてください。

●筆記用具

HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム

※下敷き、辞書、電子機器類の使用は認めません。(一部の選抜方法において許可された場合を除く)

●時計

時計以外の機能が付いたものの使用は認めません。(スマートウォッチ、ウェアラブル端末が付いているものや辞書、電卓の機能があるもの)。また、スマートフォン(携帯電話)や目覚まし時計、キッチンタイマー等を時計として使用することはできません。

●昼食

必要に応じて持参するようにしてください。なお、試験当日は試験場の食堂は営業していません。また、ゴミは必ず持ち帰ってください。

●楽器や作品、課題等、入学試験当日に必要なもの。または持参の指示があったもの

各研究科・専攻における選抜に必要なものについては、受験する選抜方法を各自確認のうえ忘れないよう持参してください。

※筆記用具や時計の貸し出しは行いません。また、耳栓は試験監督者の指示が聞き取れない場合があるため、使用は認めません。

なお、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬の使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。

宿泊施設の手配

本学では受験のための宿泊先斡旋は行っていません。宿泊を希望される場合は、各旅行代理店やインターネットの宿泊ナビサイト等を利用のうえ各自でご予約されるようお願いいたします。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス(COVID-19)、インフルエンザ、麻疹、水痘、風疹等)に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者への感染のおそれがありますので、受験を遠慮願います。

ただし、病状により学校医その他の医師から伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により、受験を遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置や入学検定料の返還は行いませんので、試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

STAGE 3 受験当日の注意事項

試験場

- 試験場は受験票に記載されますので、確認のうえ、間違いのないようご注意ください。(大学院入試2期は試験当日配付のため不要)
試験場は原則、名古屋芸術大学東キャンパス[愛知県北名古屋市熊之庄古井 281 番地]または、名古屋芸術大学西キャンパス[愛知県北名古屋市徳重西沼 65 番地]となりますが、受験者数や密閉・密集・密接の回避の観点から、別の施設を試験場として設定する場合がありますので必ず受験票及びメール通知にてご確認ください。
※東西両キャンパスとも最寄り駅は名鉄「徳重・名古屋芸大」駅です。普通(各駅停車)電車しか停車しない駅ですので、名鉄電車利用の際にはしっかり確認して乗車するようにしてください。
※名古屋市内には「徳重」という地下鉄の駅があります。このため、タクシー等乗車の場合、正しく行先を告げなかったため、本学とは異なる地域に搬送された例がありました。タクシー等乗車の場合は、正しく目的地を伝えるよう気をつけてください。
※試験場を間違えた場合は、間違えた試験場での受験はできませんのでご注意ください。

受験時の注意事項

1. 公共交通機関による試験場へのアクセスは事前に各自で確認のうえ、時間に余裕をもって来場してください。なお、自動車による送迎は、必ず指定の駐車場をご利用ください。
2. 試験当日は試験場の誘導掲示等に従い、指定された試験室に入室してください。また、筆記、記述の選抜内容を受験する場合、試験室では机の上に貼られている受験番号シールが自分の受験票に記載されている受験番号と同一であることを確認のうえ着席してください。
3. 受験票を忘れた場合や紛失した場合は、必ず係員に申し出て指示を受けてください。
4. **試験当日の遅刻限度は、試験開始後 20 分まで**です。試験開始後 20 分を過ぎた遅刻者は、当該試験の受験は認めません。なお、公共交通機関の遅れによる遅刻の場合は、公共交通機関窓口(駅など)で「遅延証明書」を受け取り、係員に提出してください。自動車を利用した場合の交通渋滞などによる遅刻は一切認めません。
5. 試験室入室の際、スマートフォン(携帯電話)等の通信機器類は必ず電源を切ってください。万一、試験時間中に鳴動した場合、試験監督者が所有者の同意がないまま試験室外へ持ち出し、試験終了まで本学が保管する処置をとる場合があります。
6. 受験者の付き添い者は試験室へは入室できません。試験終了までお待ちになる場合は所定のスペースをご利用ください。
7. 試験開始から試験終了まで試験室からの退室は認めません。なお、試験中の発病、または用便等やむを得ない場合は、すみやかに試験監督者に申し出てください。ただし、一時退室した分の試験時間の延長は一切行いません。
8. 試験前日等に試験場の下見は可能ですが、試験室内は見ることはできません。
9. 試験当日は、気候気温に応じて空調稼働しますが、体感温度には個人差がありますので、調整しやすい服装を心がけてください。
10. 受験時は、すべて試験監督者の指示に従ってください。なお、以下の行為は不正行為とみなし、受験そのものを取り消すとともに入学検定料も返還しません。
 - ・カンニング(カンニングペーパー、関連書籍の閲覧、他の受験者の答案等を見る行為)をすること
 - ・受験者以外の者が、受験者本人になりすまして受験すること
 - ・解答を教えるなど、他の受験者に有利となるような行為をすること
 - ・使用を認められていない用具を使用して解答すること
 - ・試験の開始や終了の指示など、試験監督者の指示に従わないこと
 - ・試験時間中にスマートフォン(携帯電話)や電子機器類(電子辞書、ICレコーダー等)、電卓等の補助具等を身につけていたり、手に持っていること
 - ・その他、試験の公平性や試験中の静寂性を損なうような行為をすること
11. 筆記、記述の選抜内容を受験する場合、英語の文字や地図、漢字の表記がプリントされている衣服は着用しないでください。試験当日着用していた場合は試験監督者の判断により、脱衣もしくは当該部分を覆う等の指示や処置を行う場合があります。
12. 試験当日、試験場周辺には、可否確認を代行するとか、不動産物件を紹介するというようなことで声を掛けてくる私設業者がいることがあります。そうした業者は本学とは一切関係のない業者ですので、トラブル等に発展しないよう十分お気をつけください。なお、万一トラブルになっても本学は一切責任を負いません。
13. 試験当日、気象警報が発令されていた場合でも予定通り入学試験は行います。試験日時の変更や試験の開始・終了時刻の変更措置を取る場合は、本学 Web サイトにてお知らせします。なお、受験に必要な費用(試験場までの旅費交通費や食事代等)は、いかなる理由があっても受験者本人が負うものとします。また、本学から緊急の連絡をする場合がありますので、入学試験当日まで電話連絡がつくようにしておいてください。
14. 感染症拡大予防の観点から以下の内容についてご協力ください。
 - ①試験当日はマスクの着用をお願いします。
 - ・試験実施中に試験監督者が写真照合する際は試験監督者の指示に従って、一旦マスクを取り外してください。
 - ・試験監督者もマスクやフェイスシールド等を着用しますので予めご了承ください。

- ②試験場内(試験室や面接待機室等)では適宜、空気の入れ替えを行います。
- ③試験場内に複数設置されている手指消毒液等の利用や手洗い等、こまめに実践してください。
- ④その他感染拡大防止に関する試験場内での措置等(体温確認や手指等の消毒等)にご協力ください。

受験当日における対応

本学は、入学試験の実施に際し、公平で良好な受験環境の保持に最大限努めますが、やむを得ず以下のような対応を取ることがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 不測の事態(地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延、校内施設の故障等)の発生により、試験開始時刻の繰り下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、そのための休憩時間の調整などの措置をとることがあります。その場合、本学の責によらない不可抗力による事故等であることが明らかな場合は、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
2. 試験室内の設備(机、いす、空調、照明、音響設備等)の違いなどは、合否判定の際、一切考慮しません。
3. 試験時間中に日常的な生活騒音が発生した場合でも、特別な救済措置は行いません。
例:緊急車両のサイレン、風雨・雷鳴、動物の鳴き声、空調や照明など設備が発する音、咳やくしゃみ など
4. 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な打合せや指示、説明、巡回を行うことで生じる音等に対する申し出には一切応じません。
5. 特定の受験者の行為が、他の受験者に迷惑であると試験監督者が判断した場合は、受験の中止や別室受験等の指示を講じることがあります。

STAGE 4 合格発表

発表方法

〔郵送通知〕

合格者には合格発表日に合格通知書及び入学手続きに必要な書類一式を速達で発送します。不合格者には通知書を送付しませんので、あらかじめご了承ください。

〔インターネット合格発表〕

本学の公式な合格発表は、合格通知書の発送によるものとしませんが、合格発表の補助手段として、インターネットによる合格発表を合格発表日の午前10時から行います。掲載期間は合格発表日から入学手続き締切日までです。

※合格発表の学内掲示は行いません。また、合否結果や入試成績等に関する問い合わせには一切応じません。

インターネット等による合否照会

合否照会サービスの利用期間

各試験合格発表日の午前10時から入学手続き期限日まで

1 パソコン・スマートフォン・タブレットで合否照会ページにアクセス（※本学Webサイトからもアクセスできます）

<https://sak-sak.net/app/pass/nua/>



（スマートフォン用）

2 受験番号と生年月日の入力

受験番号と生年月日を入力し、「合否照会」ボタンをクリックしてください。

3 合否の確認

【合格の場合】

【不合格の場合】

注意事項等

- ・利用時間は各種試験別ごとに定めてあり、期間外には見ることはできません。
- ・サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ・パソコン等の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
- ・操作方法ならびに合否の結果に関し、電話でのお問い合わせには応じかねます。
- ・パソコン等のブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。
- ・画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

- 【合否照会について】 ●当サービスでの合否照会は速報であり、合格者には本人宛に正式な合格通知書を送付します。
●本システムでの「誤動作」「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認められません。

追加合格

1. 本学は、入学手続き者が入学予定者数に達しない場合に、入試の成績結果により追加合格を発表する場合があります。追加合格者の発表方法は、原則として対象者に電話連絡をもって行います。
2. 追加合格者には、合格通知書及び入学手続きに必要な書類一式を速達で郵送します。
3. 入学手続きの詳細については、合格通知書とともに送付する書類を参照してください。
4. 追加合格については、本学ホームページや学内掲示等による発表は行いません。また、追加合格の合否結果や入試成績等に関する問い合わせには一切応じません。

STAGE 5 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学に必要な手続書類一式を送付します。それぞれの手続書類に従って入学手続を行ってください。
 なお、学納金納入期限は「入試日程」に記載されている「手続締切日」とおりです。期日までに納入手続を完了してください。完了されていない場合は、入学辞退とみなします。

学納金

(2020年度入学者用 参考/単位:円)

研究科	入学金	前期納付金				後期納付金				初年度納付金合計
		授業料	実習費	教育充実費	合計	授業料	実習費	教育充実費	合計	
音楽研究科	150,000	520,000	45,000	210,000	775,000	520,000	45,000	210,000	775,000	1,700,000
美術研究科	150,000	328,000	45,000	225,000	598,000	328,000	45,000	225,000	598,000	1,346,000
デザイン研究科	150,000	328,000	45,000	225,000	598,000	328,000	45,000	225,000	598,000	1,346,000
人間発達学研究科	150,000	240,000	45,000	200,000	485,000	240,000	45,000	200,000	485,000	1,120,000

※学校法人名古屋自由学院が設置する大学院等(名古屋芸術大学大学院、名古屋芸術大学、名古屋芸術大学短期大学部及び名古屋芸術大学保育専門学校)に在籍したことのある者(科目等履修生・研究生・研修生は除く。)は入学金が免除されます。

※入学金及び前期納付金は入試日程の「入学手続締切日」までの納付、後期納付金は2021年10月下旬の納付です。

その他の納付金

(2020年度入学者用 参考/単位:円)

研究科	後援会費 (※2年目も納付)	学生教育研究災害 傷害保険料 (※入学時のみ)	学生教育研究賠償 責任保険料 (※入学時のみ)	初年度その他納付金合計
音楽研究科	10,000	1,750	680	12,430
美術研究科	10,000	1,750	680	12,430
デザイン研究科	10,000	1,750	680	12,430
人間発達学研究科	10,000	1,750	680	12,430

※その他の納付金は入試日程の「入学手続締切日」までの納付です。

奨学金

奨学金制度の名称		奨学金の内容
本学独自の奨学金	名古屋芸術大学学費減免制度	・経済的理由により修学援助を必要とする学業成績、人物ともに優れた第2学年以上の学生(若干名) ・当該学年の授業料の1/2(I種)もしくは1/4(II種)を免除 ・返還の義務なし
	名古屋自由学院緊急奨学金	・保護者の急変により学費支弁を継続することが極めて困難になった学生の修学を支援する ・当該学年の授業料の1/2を免除 1学生につき原則1回限り ・返還の義務なし
	名古屋芸術大学 兄弟姉妹学費減免制度	・名古屋芸術大学大学院及び名古屋芸術大学の正規課程に同時期に在学する兄弟姉妹の学生のうち1人に対し、その学費を減免する ・当該学年の授業料の1/2を免除 ・返還の義務なし
	名古屋芸術大学 親子入学金免除奨学金	・大学院等の修了生または卒業生の父、母、子 人数制限なし ・入学手続時に納入した入学金を免除 ・返還の義務なし
	名古屋音楽学校修了生に係る 名古屋芸術大学 入学金免除奨学金	・名古屋音楽学校の専攻コースまたは特別研究コースに原則として1年間に在籍した修了生 人数制限なし ・入学手続時に納入した入学金を免除 ・返還の義務なし

奨学金制度の名称		奨学金の内容
公的奨学金等	独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金	<p>[貸与型奨学金](2021(令和3)年度進学予定者用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一種奨学金(無利子)※貸与期間中も金額変更可能 貸与月額/5万円、8万8千円より選択 ・第二種奨学金(有利子)※貸与期間中も金額変更可能 貸与月額/5万円、8万円、10万円、13万円、15万円より選択 <p>[期 間] 標準修業年限 [対象者] 経済的理由により修学に困難で優れた学生等であると認められる人</p>

特待生制度

対象学生・資格		採用人数	減免額
在学特待性	芸術学部または人間発達学部の第2学年から第4学年までに在学する学生、及び大学院各研究科第2学年に在籍する院生のうち、人格が高潔で学習に取り組む意欲が高く、かつ著しく学業成績優秀または専門的学術技芸等の実績が高く他の学生の模範と認める者	21名以内	授業料、教育充実費及び実習費を全額免除 (特待生として推挙された年度の1年間のみ)

入学辞退について

一旦納付された学納金は原則として返還しません。ただし、入学手続を完了した者で、2021年3月31日(水)15時までに入学を辞退し、本学から送付した「入学納付金返還願」を提出した者については入学金を除く納付金は返還します。

なお、その他の納付金については、期日に関わらず「入学辞退届」が提出されれば返還します。

新入生の学籍取得期日

新入生の学籍取得期日は、2021年4月1日となります。

出願資格

次の各号のいずれかに該当する者(2021年3月卒業見込の者を含む)

1. 大学を卒業した者、及び2021年3月卒業見込みの者(短期大学は該当しない)
2. 学士の学位を授与された者、及び2021年3月にまでに学位を授与される見込みの者
3. 外国における学校教育において16年の課程を修了した者、及び2021年3月修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学課程(その修了者が当該外国の学校教育法において16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び2021年3月31日までに修了見込みの者
8. 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
9. その他、本学が大学を卒業した者と同等以上の学力及び芸術上の実力があると認められた者で、22歳以上の者

外国人留学生の場合

上記いずれかに該当する者で、以下の条件をすべて満たしている者

① 日本国以外の国籍を有する者で、私費または国費による修学が可能な者。 (日本国永住許可を得ている者や日本国籍を有する二重国籍者は出願不可)
② 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格(「留学」)を取得または更新できる者
③ 次のいずれかの基準を満たしている者 ※試験結果は、2018年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。 (1) 出願時に日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者 (2) 出願時に日本留学試験(EJU)[科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者 (3) 日本語テスト(J-CAT)において、250点以上を取得している者 (4) 日本大学連合学力試験 Home Edition(JPUE_HE)[試験科目:日本語]において、N2相当以上を取得している者 (5) 実用日本語検定(J.TEST)において、Cレベル600点以上を取得している者 (6) 日本語「NAT-TEST」において、「1級」または「2級」を取得している者 (7) 上記(1)~(6)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※日本に在留していない場合:入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

出願資格審査

出願資格 9.による志願者及び外国人留学生は、事前の資格審査を行いますので、提出期限までに下記の事前審査書類を出願資格審査用「送付ラベル」(本学指定様式)により郵送または持参してください。

1. 事前審査書類

書類名	備考
① 履歴書	所定様式を本学 Web サイトから出力してください。(大学院 様式1)
② 出願資格審査申請書	所定様式を本学 Web サイトから出力してください。(大学院 様式2)
③ 最終学歴の卒業(見込)証明書*	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書の原本を提出してください。(コピー不可) ・日本語または英語表記のものに限ります。日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、大使館などの公的機関で証明した日本語訳または英語訳を原本と一緒に提出してください。なお、日本語学校に在籍中の方は、日本語学校による証明も可とします。 (※婚姻等の事情により証明書と姓が異なる場合は戸籍抄本を併せて提出してください。)
④ 最終学歴の成績証明書*	
⑤ 学習歴、実務・活動経験歴、資格等を証明するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・研究科での研究活動に資する、または関連する資格等の取得を証明するものの写し ・様式 1 の記載内容を証明するもの 等 (任意様式)
<以下、外国人留学生のみ提出>	
⑥ 在留資格を証明する書類 ・在留カードのコピー(両面)* ・パスポートのコピー	<ul style="list-style-type: none"> ・在留カードは、裏面に記載がなくてもコピーを取ってください。記載がないことを確認します。(※日本に在留している場合のみ) ・パスポートの身分事項(氏名、顔写真、生年月日、国籍、パスポートの有効期限等)が記載されているページをコピーしてください。 ・A4 サイズ用紙にコピーしてください。
⑦ 日本語能力レベルを証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> 次のいずれか一つを提出してください。 ・日本語能力試験(JLPT)…「認定結果及び成績に関する証明書」の原本、または「合否結果通知書のコピー」、または「日本語能力認定書」のコピー ・日本留学試験(EJU)…「成績に関する証明書」の原本、または「成績通知書」のコピー ・その他、出願資格「外国人留学生の場合」の③に該当する試験のスコアを証明できる「成績表」等の原本
⑧ 留学経費支弁計画および経費支弁書	所定様式を本学 Web サイトから出力してください。(様式 7)
⑨ 日本語学校の在籍証明書	日本語学校に在籍中の方のみ提出してください。

2. 事前審査日程

研究科	期	出願資格審査書類郵送期限 〔消印有効〕	審査結果通知
音楽研究科	1 期	2020 年 12 月 4 日(金)	2020 年 12 月 25 日(金)
	2 期	2021 年 2 月 4 日(木)	2021 年 2 月 19 日(金)
美術研究科	1 期	2020 年 12 月 4 日(金)	2020 年 12 月 25 日(金)
	2 期	2021 年 2 月 4 日(木)	2021 年 2 月 19 日(金)
デザイン研究科	1 期	2020 年 12 月 4 日(金)	2020 年 12 月 25 日(金)
	2 期	2021 年 2 月 4 日(木)	2021 年 2 月 19 日(金)
人間発達学研究科	0 期	2020 年 10 月 19 日(月)	2020 年 11 月 6 日(金)
	1 期	2020 年 12 月 4 日(金)	2020 年 12 月 25 日(金)
	2 期	2021 年 2 月 4 日(木)	2021 年 2 月 19 日(金)

3. 審査結果の通知

事前審査の結果について、インターネット出願登録期間開始日までに本人宛にメールで通知します。

4. その他の注意事項

出願資格を認められた者が受験を希望する場合は、次の「出願書類」に示された必要書類を出願期間内に提出してください。

出願書類

	出願書類	対象研究科	備考
①	出願確認票	共通	・インターネット出願登録完了後に表示される出願確認票を印刷して提出すること
②	最終学校の卒業証明書 または卒業見込証明書	共通	・開封無効 ・本学学部卒業生(見込)に限り提出不要
③	最終学校の成績証明書	共通	・開封無効 ・卒業後大学等で単位を修得した場合は、その証明書
④	履歴書(大学院 様式1)	共通	・所定様式を本学 Web サイトから出力すること(大学院 様式1) ※出願資格審査で提出済みの場合は不要 ・本学学部卒業生(見込)に限り提出不要
⑤	研究計画書 ※研究計画書作成に関して、教員との事前相談を希望される方は入試担当(0568-24-0318)までお問い合わせください。	共通	・詳細は各研究科の選抜方法を参照のうえ、出願時に提出すること
		音楽研究科	
		美術研究科	
		デザイン研究科	
		人間発達学研究科	
⑥	受験演奏曲目記入用紙 (大学院 様式 4)	音楽研究科	・所定様式を本学 Web サイトから出力すること(大学院 様式4) 【声楽専攻】選抜方法を参照のうえ、所要事項を記入して出願時に提出すること 【器楽専攻】選抜方法を参照のうえ、所要事項を記入して出願時に提出すること
⑦	事前提出論文	音楽研究科	【音楽学専攻(アートマネジメント)】※詳細は選抜方法参照 ・様式は A4 サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆または PC 等で作成すること
⑧	オリジナル作曲作品(スコア)	音楽研究科	【音楽学専攻(作曲)】※詳細は選抜方法参照
⑨	演奏曲の編曲または作曲楽譜のコピー	音楽研究科	【器楽専攻(電子オルガン)】※詳細は選抜方法参照
⑩	作品資料集	美術研究科 デザイン研究科	※詳細は選抜方法参照
⑪	卒業論文または作品についてのレポート	美術研究科	【美術文化研究】※詳細は選抜方法参照 ① 既卒業論文提出者:「卒業論文」のコピー2部を出願時に提出すること ② 卒業見込者あるいは卒業論文を提出しなかった既卒業生:自作、他作を問わず美術作品1点を選び、作品について4,000字程度に論述した「レポート」を出願時に提出すること
⑫	卒業論文(または主な研究)の概要	人間発達学研究科	・様式は A4 サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆または PC 等で作成のうえ、卒業論文またはこれまでにを行った主な研究の概要を2,500字程度にまとめて提出すること ・ただし、社会人特別選抜で受験する者は、卒業論文(または主な研究)の概要を次項の「社会的活動の概要」で代替させることを可能とする
⑬	社会的活動の概要	人間発達学研究科	※社会人特別選抜で受験する者で、前項の卒業論文(または主な研究)の概要を提出できない者は提出 ・様式は A4 サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆または PC 等で作成のうえ、これまでにを行った社会的活動の概要を2,500字程度にまとめること
⑭	推薦書 (大学院 様式 3) または(任意様式)	人間発達学研究科	※推薦選抜で受験する者は提出 ・本学所定様式(大学院 様式 3)または任意様式 ・出身大学(学部)の学長もしくは学部長名の推薦書(有印)を提出すること (本学所定様式でも各大学独自の書式のものでも構いません)
⑮	出願資格審査結果通知書	共通	※事前の資格審査対象者のみ提出 本学よりメールで送付した通知書を印刷したものを提出すること

※出願書類で得た情報は、本学で厳重に管理し、入試業務及び本学からのご案内以外には使用いたしません。

※本学所定様式は Web サイトより出力してください。

音楽研究科 修士課程

選抜方法

入学者の選抜は、各専攻等の選抜方法により総合的に評価します。

専攻		選抜方法
音楽専攻		<p>(1)実技試験:任意に選択した歌曲及びアリアを10分以上15分以内で演奏すること(暗譜のこと) 入学願書に演奏曲目・作曲者名・演奏時間を記入し提出すること ※演奏は原語、原調を原則とする(演奏曲目の組み合わせは自由とする) ※出願後の曲目変更は原則として認めない (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
器楽専攻	ピアノ	<p>(1)実技試験:次の①と②を20分~25分程度にまとめて、演奏すること(暗譜のこと) ① Chopin;12 Etudes Op.10 または25より任意の2曲 ② 任意の楽曲(複数の曲も可)</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
	電子オルガン	<p>(1)実技試験:次の①②③からいずれか一つを選び、20分~30分の演奏を行う ・演奏曲は、すべて自編曲、または自作曲とする ・演奏は暗譜とし、出願と同時に編曲または作曲楽譜のコピーを提出すること ・即興演奏を含む場合は、事前に決められた要素のみ提出楽譜に記述する</p> <p>① クラシック音楽作品演奏 ・時代様式の異なる2曲以上を演奏する ・交響曲、協奏曲等は、1つの楽章を1曲とする ・自作曲は1曲のみとし、時代様式は他の曲と重複してもよい</p> <p>② ポピュラー音楽作品演奏 ・音楽様式(ジャズ、ラテン、コンテンポラリー等)の異なる3曲以上を演奏する ・自作曲は1曲のみとし、音楽様式は他の曲と重複してもよい</p> <p>③ 自作曲作品演奏 ・曲数、音楽様式は全く自由とする</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
弦楽器	ヴァイオリン	<p>(1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① J.SBach;無伴奏ソナタ、パルティータより任意の曲 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
	ヴィオラ	<p>(1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① J.SBach;無伴奏チェロ組曲ヴィオラ版より任意の曲 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
	チェロ	<p>(1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① J.SBach;無伴奏チェロ組曲より任意の曲 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
	コントラバス	<p>(1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① 次の(ア)または(イ)のいずれかを選択 (ア) C.D.Von Dittersdorf Concerto E-dur(ガテンツァ H.K.Gruber 版) (イ) S.Koussevitzky Concerto fis-moll ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>
	ギター	<p>(1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① 次の(ア)または(イ)のいずれかを選択 (ア) J.ロドリゴ;アランフェス協奏曲 (イ) C.テデスコ;ギター協奏曲 第1番 二長調 op.99 ② 次の(ア)または(イ)のいずれかを選択 (ア) F.ソル;グラン ソロ op.14 (イ) D.アグアド;序奏とロンド イ単調 op.2-3 (注)伴奏者については受験者自身で用意すること</p> <p>(2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)</p>

専攻		選抜方法	
器楽専攻	管楽器	フルート (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① 次の(ア)または(イ)のいずれかを選択 (ア) J.SBach;Paritta a-moll für Flöte allein,BMV 1013 (イ) W.A.Mozart;Konzert G dur,KV 313(任意のカデンツァ) ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		オーボエ (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① J.haydn;オーボエ協奏曲 C-dur(Breitkopf 版) ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		クラリネット (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① W.A.Mozart;Konzert A dur K.622 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		ファゴット (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① W.A.Mozart;Konzert B- dur K191 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		サクソフォーン (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① J.Ibert;Concertino da Camera(Ledue 版) ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		ホルン (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① C.Saint-Saens;Morceau de Concerto op.94 ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		トランペット (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① J.Haydn;Trumpet Concert in E ^b major ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		トロンボーン (1)実技試験:次の①と②を演奏すること(使用版は指定しない)。 ① F.David;Concertino ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		ユーフォニアム (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① E.Boccalari;Fantasia de Concerto(Euphonium Tuba 版) ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		テューバ (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① A.Levedjew;協奏曲(Hoffmeister 版) ② 任意の楽曲:①と時代様式の異なる曲(10分前後) (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)	
		打楽器	マリンバ (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① P.Creston;Concerto for Marimba and Orchestra (G.Schirmer 版) ② 任意の楽曲:(10分前後) 打楽器の曲でもよい (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)
			パーカッション (1)実技試験:次の①と②を演奏すること。 ① D.Milhaud;Concert pour batterie et petit orchestra(Universal Edition 版) ② 任意の楽曲:(10分前後)マリンバの曲でもよい (注)伴奏者については受験者自身で用意すること (2)面接試験:研究計画書に基づく口頭試問(約10分)

専攻		選 抜 方 法
音楽学専攻	音楽教育	(1)小論文:音楽教育に関する小論文(1,200字程度・テーマは当日課す)(90分) (2)面接試験:各自が希望する音楽教育に関わる研究テーマについて口頭試問(約15分)
	音楽療法	(1)研究概要提出:各自が希望する音楽療法に関わる研究概要(1,200字以上)を出願と同時に提出すること (2)面接試験:提出した研究概要について口頭試問(約15分)
	アートマネジメント	(1)論文審査:指定された題による論文の審査 【要領】次の3つの題より1つを選択し、1,200字以上2,000字以内にまとめ、出願と同時に提出すること ①「公立文化施設におけるアートマネジメント」 ②「日本の文化政策の展望」 ③「文化ボランティアとアートマネジメント」 (2)面接試験:提出した論文に基づいた口頭試問(約15分) 【要領】論文の要点と今後の研究課題を述べる(当日、提出した論文のコピーを持参すること)
	作曲	(1)作品提出:10分程度のオリジナル作曲作品(複数作品可)のスコア(総譜)を出願と同時に提出すること なお、音源(CD等)があれば同時に提出してもよい。 (2)面接試験:提出した作品について口頭試問(約15分)(当日、提出したコピーを持参すること)

<選抜方法の配点について>

- (1) 実技試験・小論文・研究概要提出・論文審査・作品提出 (配点 200点)
- (2) 面接試験 (配点 100点)

※ 当日、時間の都合で演奏をカットする場合があります。

※ 器楽専攻の弦楽器、管楽器、打楽器の実技試験においては、暗譜であることは問いません。

教育課程

〔音楽研究科 声楽専攻〕

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数
			必修	選択	
研究領域科目	声楽演奏研究	1	8		2科目 16 単位必修
	声楽特殊研究	2	8		
関連演習科目	声楽演習-1(日本歌曲)	1・2		2	3科目 6 単位以上 選択必修
	声楽演習-2(ドイツリート)	1・2		2	
	声楽演習-3(英語歌曲または宗教曲)	1・2		2	
	声楽演習-4(オペラ)	1・2		2	
	舞台言語表現演習	1・2		2	
基礎科目	外国語研究(英語)	1・2		2	3科目 6 単位 選択必修
	外国語研究(伊語)	1・2		2	
	外国語研究(独語)	1・2		2	
	楽曲分析研究-1(古典・ロマン派作品)	1・2		2	
	楽曲分析研究-2(対位法作品)	1・2		2	
	楽曲分析研究-3(近代作品)	1・2		2	
	音楽学特論-1	1・2		2	
	音楽学特論-2	1・2		2	
指揮法研究	1・2		2		

(必修を除く)
2 単位以上
選択履修

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 研究領域科目 2 科目 16 単位必修
- (2) 関連演習科目 3 科目 6 単位以上選択必修
- (3) 基礎科目 3 科目 6 単位選択必修
- (4) 関連演習科目及び基礎科目のうちから 2 単位以上選択履修 (必修を除く)

 合計 30 単位以上

2 修士論文または修士演奏審査、最終試験合格

〔音楽研究科 器楽専攻〕

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数
			必修	選択	
研究領域 科目	ピアノ演奏研究	1		8	1科目 8 単位 選択必修
	電子オルガン演奏研究	1		8	
	弦楽器演奏研究	1		8	
	管楽器演奏研究	1		8	
	打楽器演奏研究	1		8	
	器楽演奏特殊研究	2	8		1科目 8 単位必修
関連演習 科目	鍵盤楽器奏法演習-1	1・2		2	3科目 6 単位以上 選択必修 (必修を除く) 2 単位以上 選択履修
	鍵盤楽器奏法演習-2	1・2		2	
	鍵盤楽器奏法演習-3	1・2		2	
	鍵盤楽器奏法演習-4	1・2		2	
	電子オルガン奏法演習-1	1・2		2	
	電子オルガン奏法演習-2	1・2		2	
	器楽合奏演習-1	1・2		2	
	器楽合奏演習-2	1・2		2	
	器楽合奏演習-3	1・2		2	
	作曲法(古典)特殊研究-1	1・2		2	
作曲法(現代)特殊研究-2	1・2		2		
基礎科目	外国語研究(英語)	1・2		2	3科目 6 単位 選択必修
	外国語研究(伊語)	1・2		2	
	外国語研究(独語)	1・2		2	
	楽曲分析研究-1(古典・ロマン派作品)	1・2		2	
	楽曲分析研究-2(対位法作品)	1・2		2	
	楽曲分析研究-3(近代作品)	1・2		2	
	音楽学特論-1	1・2		2	
	音楽学特論-2	1・2		2	
	指揮法研究	1・2		2	

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 研究領域科目 選択必修 1 科目 8 単位、1 科目 8 単位必修 計 16 単位
- (2) 関連演習科目 3 科目 6 単位以上選択必修
- (3) 基礎科目 3 科目 6 単位選択必修
- (4) 関連演習科目及び基礎科目のうちから 2 単位以上選択履修

 合計 30 単位以上

2 修士論文または修士演奏審査、最終試験合格

〔音楽研究科 音楽学専攻〕

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数
			必修	選択	
研究領域 科目	音楽教育研究-1	A	1	4	各研究領域科目より4科目 16単位選択必修
	音楽教育研究-2		1	4	
	音楽教育研究-3		2	4	
	修士特別研究（音楽教育）		2	4	
	音楽療法研究-1	B	1	4	
	音楽療法研究-2		1	4	
	音楽療法研究-3		2	4	
	修士特別研究（音楽療法）		2	4	
	アートマネジメント研究-1	C	1	4	
	アートマネジメント研究-2		1	4	
	アートマネジメント研究-3		2	4	
	修士特別研究（アートマネジメント）		2	4	
	作曲研究-1	D	1	4	
	作曲研究-2		1	4	
作曲研究-3	2		4		
修士特別研究（作曲）	2		4		
関連演習 科目	音楽教育実践演習-1	1・2	2	3科目6単位以上 選択必修	(必修を除く) 2単位以上 選択履修
	音楽教育実践演習-2	1・2	2		
	音楽療法実践演習-1	1・2	2		
	音楽療法実践演習-2	1・2	2		
	アートマネジメント特別演習-1	1・2	2		
	アートマネジメント特別演習-2	1・2	2		
	作曲法（古典）特殊研究-1	1・2	2		
	作曲法（現代）特殊研究-2	1・2	2		
管弦楽法研究	1・2	2			
基礎科目	外国語研究（英語）	1・2	2	3科目6単位 選択必修	
	外国語研究（伊語）	1・2	2		
	外国語研究（独語）	1・2	2		
	楽曲分析研究-1（古典・ロマン派作品）	1・2	2		
	楽曲分析研究-2（対位法的作品）	1・2	2		
	楽曲分析研究-3（近代作品）	1・2	2		
	音楽学特論-1	1・2	2		
	音楽学特論-2	1・2	2		
指揮法研究	1・2	2			

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 研究領域科目 4科目16単位必修 計16単位
- (2) 関連演習科目 3科目6単位以上選択必修
- (3) 基礎科目 3科目6単位選択必修
- (4) 関連演習科目及び基礎科目のうちから2単位以上選択履修

合計 30単位以上

2 修士論文または修士演奏審査、最終試験合格

美術研究科 修士課程

選抜方法

入学者の選抜は、各研究領域の選抜方法により総合的に評価します。

専攻			選抜方法
美術専攻	絵画研究	日本画制作研究	(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願時に提出すること【※注意 2 参照】 (2)作品資料集 (配点 100 点):過去 4 年間程度の主な自己作品の写真等を1冊にまとめたものを提出すること【※注意4参照】 (3)作品提出 (配点 200 点):過去1年以内に制作した 50 号以上 150 号までの作品2点を試験当日に提出すること【※注意5参照】 (4)面接試験 (配点 100 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問
		洋画制作研究	(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願時に提出すること【※注意 2 参照】 (2)作品資料集 (配点 100 点):過去 4 年間程度の主な自己作品の写真等を1冊にまとめたものを提出すること【※注意4参照】 (3)作品提出 (配点 200 点):過去1年以内に制作した 150 号以下の作品 2 点と過去 1 年以内に制作したエスキースまたはドローイングを試験当日に提出すること【※注意5参照】 (4)面接試験 (配点 100 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問
	造形研究	工芸制作研究	(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願時に提出すること【※注意 2 参照】 (2)作品資料集 (配点 100 点):過去 4 年間程度の主な自己作品等の資料を1冊にまとめたものを提出すること【※注意4参照】 (3)作品提出 (配点 200 点):過去 1 年以内に制作した作品 1 点(大きさは自由)を試験当日に提出すること【※注意5参照】 (4)面接試験 (配点 100 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問
	同時代表現研究		(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願時に提出すること【※注意 2 参照】 (2)作品資料集 (配点 100 点):過去 4 年間程度の主な自己作品の写真等の資料を1冊にまとめたものを提出すること。論文を添付することも可【※注意4参照】 (3)作品提出 (配点 200 点):過去1年以内に制作した作品1点以上(形式・大きさは自由)を試験当日に提出すること【※注意5参照】 (4)面接試験 (配点 100 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問
	美術文化研究	芸術学・美術史研究	(1)研究計画書 (配点 200 点):入学後の研究テーマ、計画等について 4,000 字程度に論述した「研究計画書」(ジャンル、地域、時代、個別名等できるだけ具体的に)の原本 1 部、コピー 1 部及び本文についての「要旨」400 字から 800 字程度を A4 サイズ用紙 1 枚に収めて出願時に提出すること【※注意 2 参照】 (2)卒業論文または作品についてのレポート (配点 100 点): ① 既卒業論文提出者:「卒業論文」のコピー 2 部を出願時に提出すること ② 卒業見込者あるいは卒業論文を提出しなかった既卒業生:自作、他作を問わず美術作品 1 点を選び、作品について 4,000 字程度に論述した「レポート」の原本 1 部、コピー 1 部を出願時に提出すること(作品写真等の図版 3 点以内を含めること) (3)面接試験 (配点 200 点):論文または研究レポートの内容を中心とした口頭試問

※注意

- 志望研究領域の選択は日本画制作研究、洋画制作研究、工芸制作研究、同時代表現研究、芸術学・美術史研究の内、いずれか一つの研究領域を選択してください。
- 研究計画書の様式は A4 サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆またはパソコン等で作成のもの。
- 当日提出する作品を業者等によって搬入する場合は、入試担当(0568-24-0318)までご連絡ください。
- 作品資料集は、入学試験当日に返却します。
- 持参作品は試験当日荷ほどきし、審査会場に搬入してください。面接終了後、自己責任のもとに搬出してください。詳細は当日のオリエンテーションで説明します。自己作品等の形式が映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置(ノートパソコン等)も持参してください。

教育課程

[美術研究科 美術専攻]

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数
			必修	選択	
研究領域	絵画研究日本画制作研究	1		10	1 科目 10 単位 選択必修
	絵画研究洋画制作研究	1		10	
	造形研究工芸制作研究	1		10	
	同時代表現研究	1		10	
	美術文化研究芸術学・美術史研究	1		10	
	自主テーマによる研究及び修了研究	2	10		10 単位必修
関連領域	絵画技法演習 1	1・2		2	2 科目 4 単位以上 選択必修
	絵画技法演習 2	1・2		2	
	映像表現演習	1・2		2	
	スペースデザイン演習	1・2		2	
	クラフトデザイン演習	1・2		2	
	都市造形演習	1・2		2	
	地域プロジェクト演習	1・2		2	
	意匠計画演習	1・2		2	
	コミュニケーションデザイン&アート演習	1・2		2	
	美術史演習	1・2		2	
	芸術計画演習	1・2		2	
理論領域	芸術学特論	1・2		2	3 科目 6 単位以上 選択必修
	美術史特論	1・2		2	
	現代芸術とメディア	1・2		2	
	クラフトデザイン特論	1・2		2	
	芸術特講 1	1・2		2	
	芸術特講 2	1・2		2	
	デザイン学特講	1・2		2	

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 研究領域 1 科目 10 単位選択必修、10 単位必修 計 20 単位
- (2) 関連領域 2 科目 4 単位以上選択必修
- (3) 理論領域 3 科目 6 単位以上選択必修

 合計 30 単位以上

2 修士論文(作品)審査及び最終試験合格

デザイン研究科 修士課程

選抜方法

入学者の選抜は、各研究領域の選抜方法により総合的に評価します。

専攻	選抜方法
デザイン専攻	<p>ヴィジュアルデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品資料集 (配点 100 点):過去 2～3 年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを出願と同時に提出すること [※注意4参照]</p> <p>(3)作品提出 (配点 100 点):近作 1～2 点を試験当日に提出すること。 [※注意5参照]</p> <p>(4)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>
	<p>メディアデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品資料集 (配点 100 点):過去 2～3 年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを出願と同時に提出すること [※注意4参照]</p> <p>また、試験当日に提出する予定の作品に関する情報(作品タイトル/メディア/作品時間/動作環境など)を記入した紙を添付すること</p> <p>(3)作品提出 (配点 100 点):過去 2 年以内に制作した主な作品 3 点と自己の作品をポートフォリオとしてまとめたものを試験当日に提出すること [※注意5参照]</p> <p>(4)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>
	<p>ライフスタイルデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品資料集 (配点 200 点):過去 2～3 年間程度の主な自己制作(写真・計画書等)、研究(論文の写し等)、活動(企画書、記録等)を 1 冊にまとめたものを出願と同時に提出すること [※注意5参照]</p> <p>(3)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>
	<p>3Dデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品資料集 (配点 100 点):過去 2～3 年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを出願と同時に提出すること [※注意4参照]</p> <p>(3)作品提出 (配点 100 点):過去1年以内に制作した主な作品1点のプレゼンテーション(形式は自由)を試験当日に提出すること[※注意5参照]</p> <p>(4)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>
	<p>クラフトデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品資料集 (配点 100 点):過去 2～3 年間程度の主な自己作品をポートフォリオとしてまとめたものを出願と同時に提出すること [※注意4参照]</p> <p>(3)作品提出 (配点 100 点):過去1年以内に制作した主な作品 2 点(形式・大きさは自由)を試験当日に提出すること[※注意5参照]</p> <p>(4)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>
	<p>文芸・ライティングデザイン研究</p> <p>(1)研究計画書 (配点 100 点):現在までの研究概要、入学後の研究計画について 2,000 字程度に論述した「研究計画書」を出願と同時に提出すること [※注意2参照]</p> <p>(2)作品提出 (配点 200 点):近作2点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願と同時に提出すること [※注意4参照]</p> <p>(3)面接試験 (配点 200 点):研究計画書の内容を中心とした口頭試問</p>

※注意

1. 志望研究領域の選択はヴィジュアルデザイン研究、メディアデザイン研究、ライフスタイルデザイン研究、3Dデザイン研究、クラフトデザイン研究、文芸・ライティングデザイン研究の内、いずれか一つの研究領域を選択してください。
2. 研究計画書の様式は A4 サイズ用紙縦長、横書きとし、自筆またはパソコン等で作成のもの。
3. 当日提出する作品を業者等によって搬入する場合は、入試担当(0568-24-0318)までご連絡ください。
4. 作品資料集は、入学試験当日に返却します。
5. 持参作品は試験当日荷ほどきし、審査会場に搬入してください。面接終了後、自己責任のもとに搬出してください。詳細は当日のオリエンテーションで説明します。自己作品等の形式が映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置(ノートパソコン等)も持参してください。

教育課程

[デザイン研究科 デザイン専攻]

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数
			必修	選択	
研究領域	UNIT 1 ヴィジュアルデザイン研究	1		10	1 科目 10 単位 選択必修
	UNIT 2 メディアデザイン研究	1		10	
	UNIT 3 ライフスタイルデザイン研究	1		10	
	UNIT 4 3Dデザイン研究	1		10	
	UNIT 5 クラフトデザイン研究	1		10	
	UNIT 6 文芸・ライティングデザイン研究	1		10	
	自主テーマによる研究及び修了研究	2	10		10 単位必修
関連領域	ヴィジュアルデザイン演習	1・2		2	2 科目 4 単位以上 選択必修
	絵画技法演習 1	1・2		2	
	絵画技法演習 2	1・2		2	
	映像表現演習	1・2		2	
	コミュニケーションデザイン&アート演習	1・2		2	
	デザインプロセス演習	1・2		2	
	プロダクトデザイン演習	1・2		2	
	スペースデザイン演習	1・2		2	
	クラフトデザイン演習	1・2		2	
	文芸・ライティングデザイン演習	1・2		2	
	都市造形演習	1・2		2	
	地域プロジェクト演習	1・2		2	
	意匠計画演習	1・2		2	
理論領域	ヴィジュアルデザイン特論	1・2		2	3 科目 6 単位以上 選択必修
	メディアデザイン特論	1・2		2	
	現代芸術とメディア	1・2		2	
	生活デザイン特論	1・2		2	
	プロダクトデザイン特論 1 (エルゴノミクス論)	1・2		2	
	プロダクトデザイン特論 2 (エコロジーとバリアフリー-or 製品企画論)	1・2		2	
	スペースデザイン特論	1・2		2	
	クラフトデザイン特論	1・2		2	
	文芸・ライティングデザイン特論	1・2		2	
	デザイン学特論 (デザイン理論)	1・2		2	
	デザインリテラシー特論 (著作権・パテント)	1・2		2	
	芸術特講 1	1・2		2	
	芸術特講 2	1・2		2	
	デザイン学特講	1・2		2	

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 研究領域 UNIT 1～6 より 1 科目 10 単位選択必修
自主テーマによる研究及び修了研究 10 単位必修
- (2) 関連領域 2 科目 4 単位以上選択必修
- (3) 理論領域 3 科目 6 単位以上選択必修

合計 30 単位以上

2 修士論文 (作品) 審査及び最終試験合格

人間発達学研究科 修士課程

選抜区分と選抜方法

入学者の選抜は、「一般選抜」「推薦選抜」「社会人特別選抜」の3区分で実施しますが、本専攻の教育を受けるにふさわしい能力と適性を有した者を合理的に判断するために、選抜区分ごとに筆記、面接、小論文を組み合わせる課し、それらの結果を総合して選抜します。

選抜区分	選 抜 方 法
一般選抜	<p>○対 象 者:出願資格の1つに該当する者</p> <p>◎選抜方法:筆記ならびに面接</p> <p>(1)筆記「専門分野」(配点 300 点) 乳幼児・初等教育もしくは子どもの発達・発達支援に関する内容のうち、いずれか1つを選択</p> <p>(2)筆記「外国語[英語]」(配点 100 点) 英和辞書持込可(ただし電子辞書は不可)</p> <p>(3)面接 (配点 100 点) 研究計画・修学計画を中心とする</p>
推薦選抜	<p>○対 象 者:出願資格 1～7 の1つに該当し、人格・識見に優れ、出身大学(学部)等から推薦された者</p> <p>◎選抜方法:小論文ならびに面接</p> <p>(1)小論文 (配点 200 点) 乳幼児・初等教育もしくは子どもの発達・発達支援に関する内容</p> <p>(2)面接 (配点 300 点) 研究計画・修学計画を中心とする</p>
社会人特別選抜	<p>○対 象 者:出願資格を有し、以下の項の1つに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学年度の4月1日において、企業、教育・研究機関、官公庁等で1年以上の実務経験を有する者 2. 入学年度の4月1日において、NPO 法人、その他団体等で1年以上の社会活動(ボランティア活動を含む)の経験を有する者 3. 上記1、2 に準ずると大学院が認めた者 <p>◎選抜方法:小論文ならびに面接</p> <p>(1)小論文 (配点 200 点) 乳幼児・初等教育もしくは子どもの発達・発達支援に関する内容</p> <p>(2)面接 (配点 300 点) 研究計画・修学計画を中心とする</p>

教育課程

〔人間発達学研究所 子ども発達学専攻〕

科目	授業科目	履修年次	単位数		最低修得単位数	
			必修	選択		
基礎科目	子ども学特論	1	2		4科目8単位必修	
	幼児教育学特論	1	2			
	発達心理学特論	1	2			
	発達臨床学特論	1	2			
展開科目	幼児・初等教育学系領域	子ども学特演	1		2	7科目14単位以上 選択必修
		幼児教育学特演	1		2	
		教育学特論	1・2		2	
		教育学特演	1・2		2	
		表現活動特論	1・2		2	
		表現活動特演	1・2		2	
		子どもと音楽特論	1・2		2	
		子どもと音楽特演	1・2		2	
		子どもとアート特論	1・2		2	
		子どもとアート特演	1・2		2	
		子どもと自然特論	1・2		2	
		子どもと自然特演	1・2		2	
		子どもと算数特論	1・2		2	
		子どもと国語特論	1・2		2	
	子どもと英語特論	1・2		2		
	発達・発達支援学系領域	発達心理学特演	1		2	
		発達臨床学特演	1		2	
		子ども臨床実習Ⅰ	1		1	
		子ども臨床実習Ⅱ	2		1	
		障害の理解と運動生理特論	1・2		2	
		障害の理解と運動生理特演	1・2		2	
		認知発達特論	1・2		2	
		認知発達特演	1・2		2	
		児童福祉学特論	1・2		2	
		児童福祉学特演	1・2		2	
		情報・社会性の発達特論1	1・2		2	
情報・社会性の発達特論2		1・2		2		
言語発達支援特論1	1・2		2			
言語発達支援特論2	1・2		2			
研究指導科目	子ども発達学特別研究Ⅰ	1	4		2科目8単位必修	
	子ども発達学特別研究Ⅱ	2	4			

●修了要件

1 修得すべき単位数

- (1) 基礎科目 4科目8単位必修
 (2) 展開科目 7科目14単位以上選択必修
 (3) 研究指導科目 2科目8単位必修

合計 30単位以上

2 修士論文審査、最終試験合格

問い合わせ先



名古屋芸術大学
NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS

東キャンパス

〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井281番地

西キャンパス

〒481-8535 愛知県北名古屋市徳重西沼65番地

詳しいお問い合わせについてはこちらへお電話ください

広報入試課

TEL [0568]24-0318

※広報入試課は、2020年10月1日より「学生募集チーム」に名称変更となります。

受付時間 9:00～17:00[土日祝日除く]